

⑫ 野々下水辺公園周辺



利根川の水を坂川に導水する北千葉導水路の地上部に、導水の一部を利用して小川の雰囲気を再現した公園。2000年度にオープンし、散策などに適しています。周辺には斜面林が残っており、林縁の湿地にはニホンアカガエルの産卵地がある。

環境タイプ

森林 湧水 河川

(地権)

公有地、民有地

(所管)

流山市役所みどりの課、民有地

(市民的視点)

野々下水辺公園自体は、植栽や水辺の整備がされていて子供が立ち入りやすく、自然に触れられるようになっている。モニタリング調査地として設定している箇所については、道路沿いであり、斜面林や湿地は私有地であるため、馴染みはないと思われる。

(評価結果)

【△】

モニタリング調査を行っている野々下水辺公園周辺は、自然環境の良好な湿地や斜面林はほとんど私有地であり、積極的な保全に取り組める期待は出来ない。また、地権者が委託をしているのか定かではないが、道路にはみ出して生えている植物は定期的に草刈りが行われている。また、鳥類も観測されているため、私有地内は生息環境が良好であることがうかがえるが、今後存続される環境かどうかの判断がつかない。

野々下水辺公園自体は、人為的な整備がされている。